



神 様 ◯ 田 一 十 十

-Versus-



Reproduction Prohibited.
作品の転載禁止



長き宿縁の果て
本日、兄弟校である
カウラヴァア校と
パーンドラヴァア校の
合同文化祭を
コニニ開催いたします

スーリヤ神よって
天候にも恵まれ



—それでは
皆で素晴らしい
文化祭に
しましょう—



私に？



ああ
そうだ
その前に君に
お願いがある
んだけれど



折角
だしね

...とはいえ私達も
学生の身少しくらい
楽しんで問題ない
でしょう



私達の役目は
円滑に文化祭を
運ぶことですから
血汗下もさすまろくしん

アルジュナは
もうお仕事？

退屈だねえ

こんな
瞬間
は
め
ま
ま

これで

バーンダヴァ校
副生徒会長
クリシュナ

満足ですか
クリシュナ



はあ...
それほど喜んで
もらえるとは



バーンダヴァ校
生徒会長
アルジュナ
(♂)



...クリシュナ?

ああそうか
今まで親友の格を
超えるなんて考えたこと
なかったけどもしアルジュナが女の
子だったら...人になったり結婚したり
できるんだったら...さうしたら絶対私が
落とすし誰に嫁さず、し触らせないし、そんな感情を
抱いている時点でつまりそれはアルジュナの神に...
最早どうでもよいのでは?私とアルジュナの神に...
家も今までも何故その発想に及らなかつたのか...いや、維持神と
しての役目とかあったけどさあ確かには、ハーバーラタではアルジュナ
に私の半身としての役目もあつて、それらを全うすることがすべて
だったけど生まれ変わった世界では有る程度どこか力も衰え
それこそ平和に暮らしてるとは思ひだしそんな使命も手んとか理由
付けとか必要ないよね?ない、ない、全然...
あーアルジュナと一生を共に進けたらいい...というか
前世で身体の関係持っていて今更だよね今更感です...
ああもうと早く死んでいけばよかったな...
もう...
アルジュナ...
アルジュナ...



クリシュナ
ナ
あ

あの...
クリシュナ...?
この辺で終わりに
しませんか...?

んー

ん

敏感...

うん
もう少し
もう少しだけ

う...
聞いてます...







舞、舞、舞
〜

♪

舞は 舞は 舞は
舞は 舞は 舞は
舞は 舞は 舞は



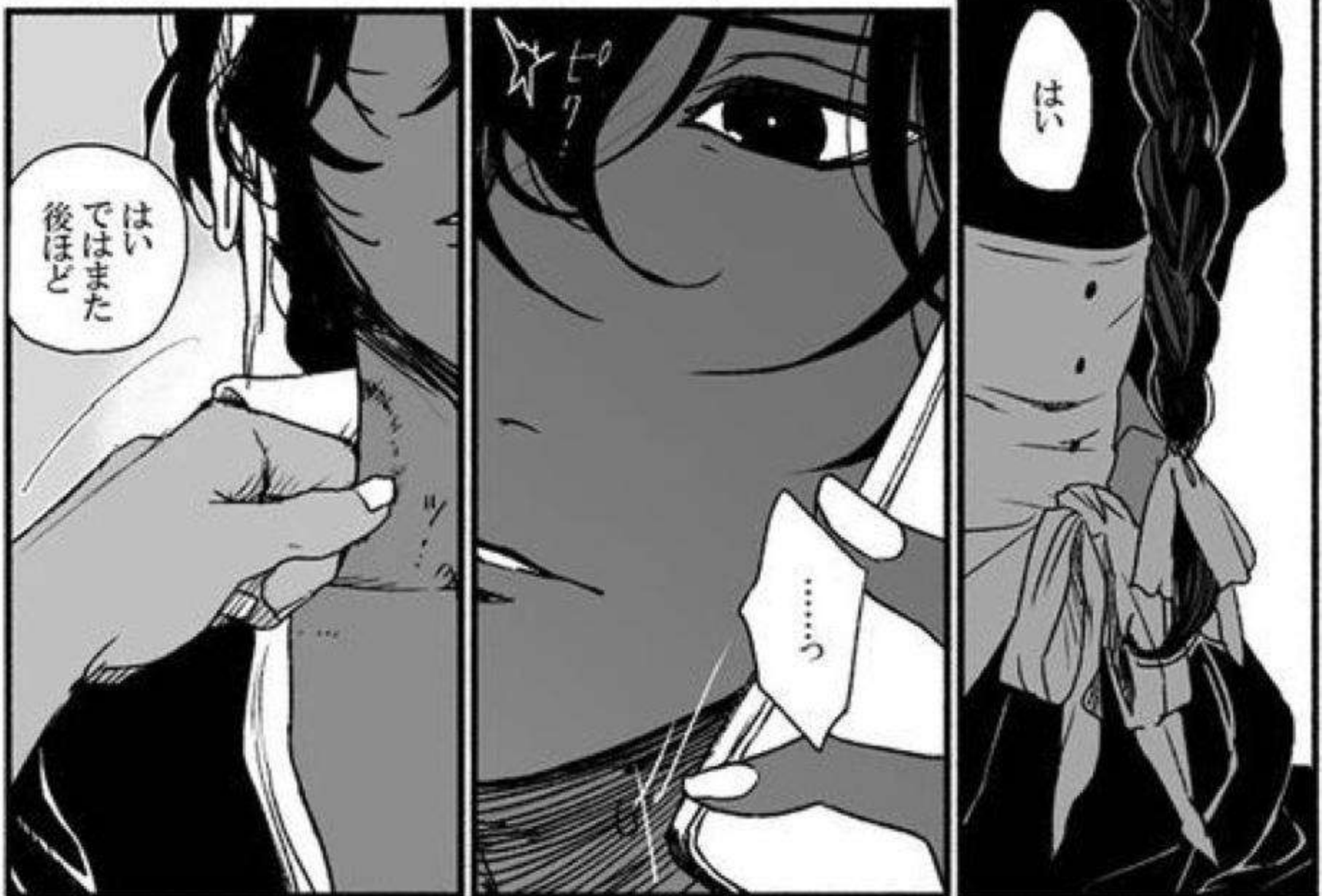
切るタイミングを
逃してしまった…

え、ええ…
はい…

会長？大丈夫ですか？
なるだけ手短にしますので
南門の受付の件なんですが…









貴方つて人は…

待ても出来ないの
ですか副会長？



君があまりにも
他の男にうつつを
抜かしてるから
嫉妬してしまった

貴方が勝手に
出て相手を
させたのでしろう？

そうだったかな

…まさか高潔な君が
こんな格好で駄犬に
良いようにされてる
なんて誰も思わない
だろうね

ええ副会長が
こんなだから
私も大変です

駄犬に
否定は
なしか…

ふふっ
できませんよ

それは
残念



キミが
はまいた
かわいさ
だからさ
ところでその駄犬はそろそろ
ほんとに我慢が効かないんだけど

…ここまできて
貴方を満足させない
わけにはいきません…

どうぞ
貴方の思うままに…











アハ...

アハ

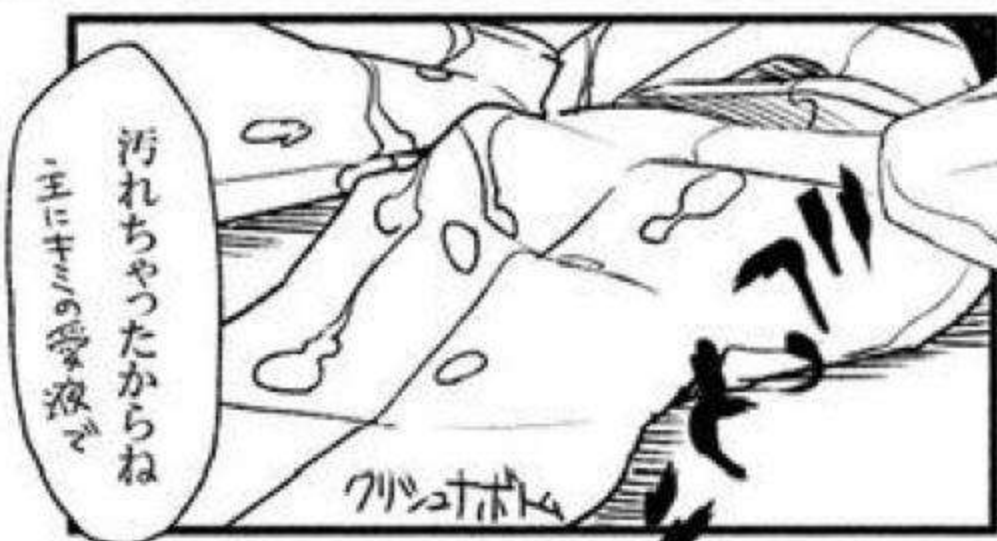
アハ

アハ

アハ

アハ...

アハ





まあ、待ってください
クリシュナ
生徒が混乱します!!

私とした
ことが...
何という
失態...

クリシュナに
まかせて!!

クリシュナに
まかせて!!

クリシュナに
まかせて!!

失礼
します



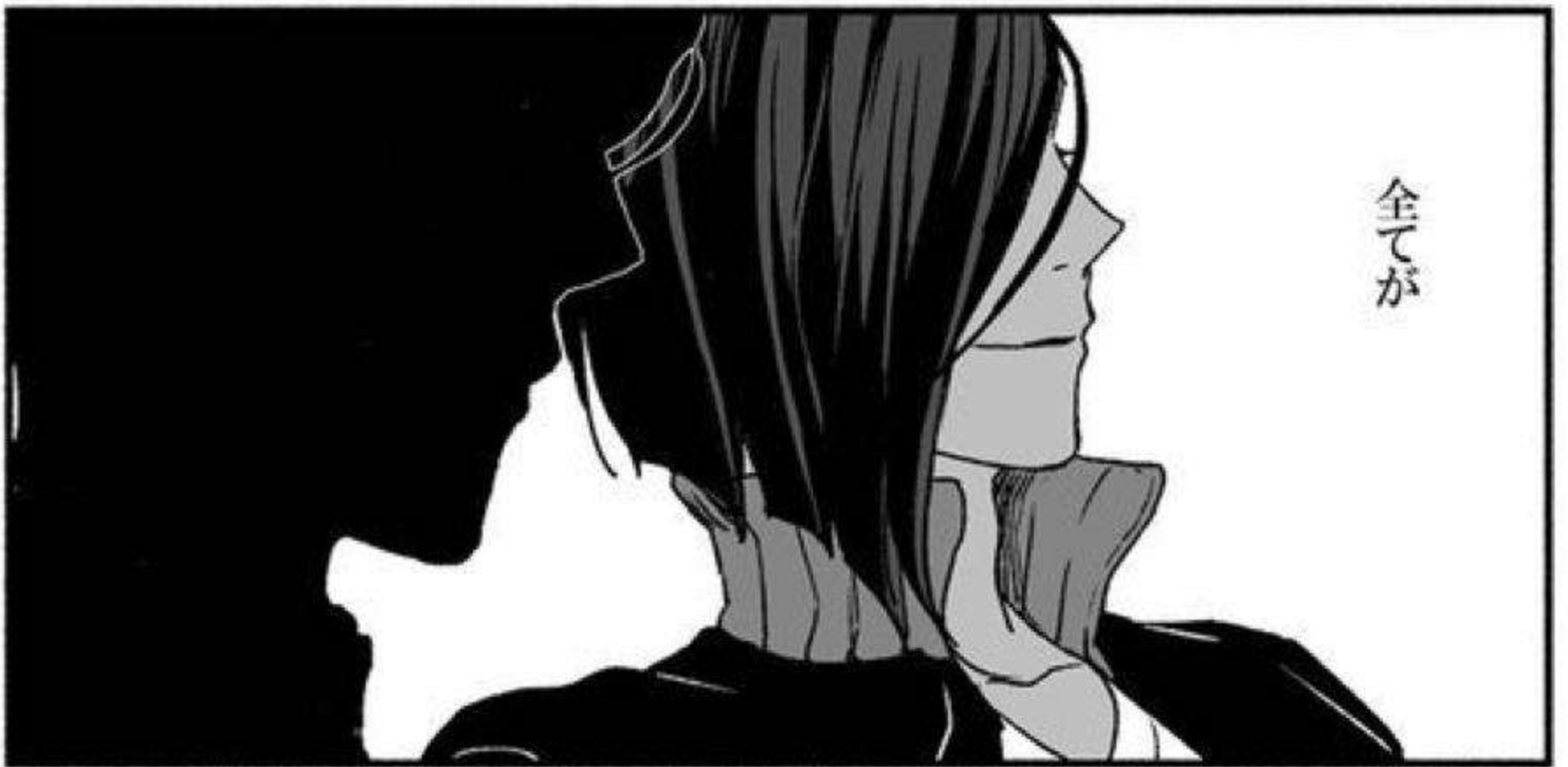
む...
お前が時間
ギリギリとは
珍しい

カウラヴァ校
生徒会長
カルナ

ふんっ!
貴様の知った
ことか!



それではカウラヴァ校
パーティダヴァ校の合同文化祭
一日目の報告会を行います



全てが



思いのままと思うか

クリシユサよ——

神様のうきうき

ぽんこつもろ

ぽんこつもろ

ぽんこつもろ



2016.10.16

発行者：た ぼ り

pixiv：4316900

印刷所：STAR BOOKS様

※捏造等ございますが作者の趣味です御容赦ください
無断転載等ご遠慮の程
お願いいたします

✉ poncotsu_mor@yahoo.co.jp

Fate/Grand Order
/ Fanbook #03



Krishna×Arjuna
2019.10.16 Presented by Tabari